

平成30年第11回宝達志水町教育委員会会議録要旨

開会日時 平30年11月13日(火)
会議場所 宝達志水町生涯学習センター 2階 第一会議室
出席委員 山岸教育長、米澤委員、市村委員、大崎委員、松田委員
欠席委員 なし
説明員 岡田学校教育課長、宮城学校教育担当課長、定免生涯学習課長、村井埋蔵文化財センター室長

開 会 午前10時00分

1 教育長事務報告

会議資料1ページにより要点報告を行った。

2 付議議案

議案第16号 宝達志水町子どもの広場等管理規則を廃止する規則について
定免生涯学習課長が資料に基づき説明し、原案のとおり承認された。

議案第17号 宝達志水町児童生徒就学援助費支給要綱の一部を改正する告示について

岡田学校教育課長が資料に基づき説明し、原案のとおり承認された。

3 報告事項

平成30年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
岡田学校教育課長が資料に基づき説明した。

4 その他

- (1) 宝達志水町埋蔵文化財センター施設改修工事について
- (2) 今後の日程について

(委員の意見等)

質問	米澤委員（小学校統廃合について） ○小学校統廃合の進捗状況はどうなっているのか。
回答	岡田学校教育課長 ○現在5校の小学校を旧町単位に1校ずつの2校とする方針が決定している。なお、場所については協議中である。
質問	米澤委員 ○小学校のエアコン設置に向けた設計費が計上されたと聞くが、統廃合の進め方によっては設備投資が懸念される。エアコンはどのような規模の設備なのか。
回答	岡田学校教育課長 ○統廃合は、順調に進んでも準備期間に3年以上が必要となる。町内小学校すべての普通教室にエアコンが設置されていないが、今夏の猛暑は災害的であり、近年の状況から来年以降も猛暑が予想される。今後3年間以上は、現在の小学校で授業を行うためエアコン設置が必要である。また、国も熱中症対策に特例交付金を設けて支援を行うことから、町内小学校の普通教室及び特別教室の約50教室に設置するための実施設計費を計上した。
意見	大崎委員 ○平成32年から実施される小学校の新学習指導要領において、英語の教科化やプログラミング教育の充実が図られることから、教育費予算もかなり必要となるが、児童生徒が学びやすい教育環境をお願いしたい。
回答	岡田学校教育課長 ○予算措置も含めて、学力向上に繋がるよう配慮していきたい。
質問	米澤委員（埋蔵文化財センター施設改修工事について） ○埋蔵文化財センターの改修に伴い、町内各所にある埋蔵文化財を、この施設に集めて集中管理する予定はあるのか。
回答	村井文化財室長 ○埋蔵文化財センター改修後に、すべての埋蔵文化財を一括して管理する予定である。なお、出土品を活用しながら郷土の歴史を学べる施設にしたい。

質問	米澤委員（学校ヒアリングについて） ○小中学校長からヒアリングを行うが、短時間のスケジュールになっているため、必ず聞くべき重点事項は何か。
回答	宮城学校教育担当課長 ○学力向上に向けた取り組みの経過や成果についてヒアリングを行う。 なお、ヒアリング資料は事前に委員各位に配付する予定である。
質問	米澤委員（宝たちビジネスアカデミーについて） ○宝たちビジネスアカデミー事業について、町文化祭に町内小学校から模擬店を出店している。さくらドーム1階パフォーマンスホールにおいて、学校毎に配置されていたが、どのように模擬店場所を決定しているのか。
回答	定免生涯学習課長 ○くじ引きで決定している。
質問	松田委員 ○今浜のコンビニエンスストアから相見小学校へ向かう通学路に松が植えてあるが、枝が車道にはみ出しているため車の往来に支障を来している。通学路でもあり、児童にも影響を及ぼしかねないため、枝を伐採するなどの対応をお願いしたい。
回答	岡田学校教育課長 ○道路管理者に確認して、対応をお願いしたい。

閉 会 午前10時50分